

2024年度(2025年3月期) 第2四半期 決算説明会

2024年 11月 1日
セイコーエプソン株式会社

■ Q2実績

- 対前年同期 小幅な増収、事業利益は大幅な増益
 - ✓ プリンティングソリューションズの販売が伸長
 - ✓ 在庫変動に伴う利益へのマイナス影響があった前年同期に対して、事業利益は増益
- 対社内計画 売上収益は計画並み、事業利益は計画を大幅に上回る
 - ✓ プロジェクターの販売が低調だったものの、オフィス・ホームプリンティングのインク販売が堅調、大容量インクタンクモデル本体の販売価格が想定よりも高値で推移
 - ✓ 各事業での費用抑制が進む

■ 2024年度通期業績予想(対7/31前回予想) 事業利益は前回予想値を据え置き

- 厳しい経済環境が継続
- プロジェクターの需要悪化に加え、SOHO・ホームIJP本体の販売価格対応のリスクを織り込む
- 各事業で費用抑制を継続

■ Fiery, LLC買収

- 商業・産業印刷市場のデジタル化加速に向けてシナジー効果を創出
*今回の業績予想にはFiery買収影響は含まない。

- 第2四半期実績
- 2024年度通期業績予想・株主還元
- Fiery買収

2024年度 第2四半期決算 | ハイライト

(億円)	2023年度		2024年度		対前年同期	
	Q2実績	%	Q2実績	%	増減額	増減率
売上収益	3,236		3,375		+138	+4.3%
事業利益	88	2.7%	275	8.2%	+187	+211.9%
営業利益	82	2.5%	124	3.7%	+42	+51.7%
税引前利益	100	3.1%	59	1.8%	-41	-40.9%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	72	2.3%	41	1.2%	-31	-43.5%
EPS*1 (円)	21.99		12.50			
為替レート (円、指数)	USD	¥144.47	¥149.23			
	EUR	¥157.20	¥163.86			
	その他通貨*2	100	101			

■ 営業利益

- その他の営業費用に円高進行による為替差損を計上

■ 税引前利益

- 金融費用に円高進行による為替差損を計上

為替影響額 (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計	総計
売上収益	+33	+22	+5	+61
事業利益	-12	+14	+3	+5

*1 EPS：基本的1株当たり当期利益

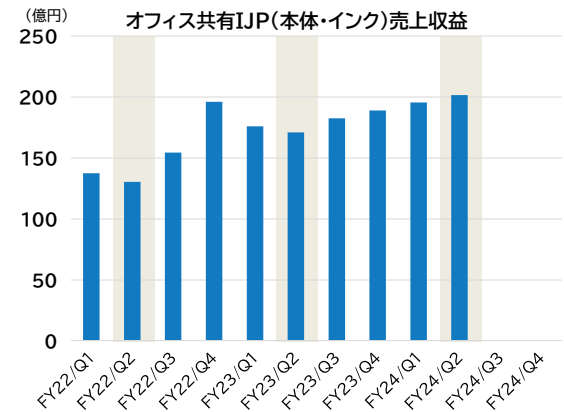
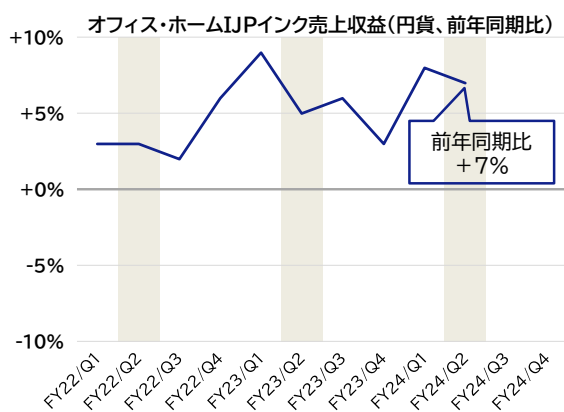
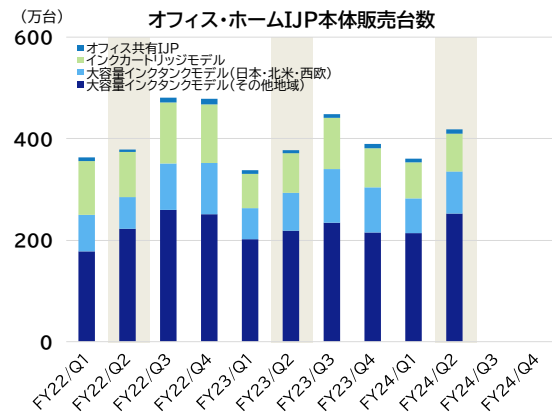
*2 その他通貨について、当期と前期レートでの円換算合計金額を比較し、前期を100として指数で表示

		(億円)			
プリンティングソリューションズ	2023年度 Q2実績	2024年度 Q2実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	2,221	2,406	+184	+40	+8.3%
セグメント利益	150	339	+188	+2	+125.5%
セグメント利益率	6.8%	14.1%			
オフィス・ホームプリンティング	2023年度 Q2実績	2024年度 Q2実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	1,569	1,677	+107	+22	+6.9%
オフィス・ホームIJP(SOHO・ホームIJP)*1	1,221	1,310	+89		+7.3%
オフィス・ホームIJP(オフィス共有IJP)*2	171	201	+30		+17.8%
その他*3	176	164	-11		-6.7%
事業利益	62	154	+91	-8	+146.9%
事業利益率	4.0%	9.2%			

*1:IJ/Cモデル・大容量インクタンクモデル本体、インクなど *2:オフィス向けIJ/Cモデル・RIPS-LIJ本体、インクなど *3:スキャナー、SDM、LP、乾式オフィス製紙機など

■ オフィス・ホームプリンティング

- IJP本体売上は前年同期比で現地通貨ベース+9%、円貨+10%。販売数量は前年同期比+11%
- IJPインク売上は、大容量インクボトル、オフィス共有IJPインクが増加し、前年同期比で現地通貨ベース+5%、円貨+7%
- 増収影響に加え、輸送費の減少や在庫変動影響により増益

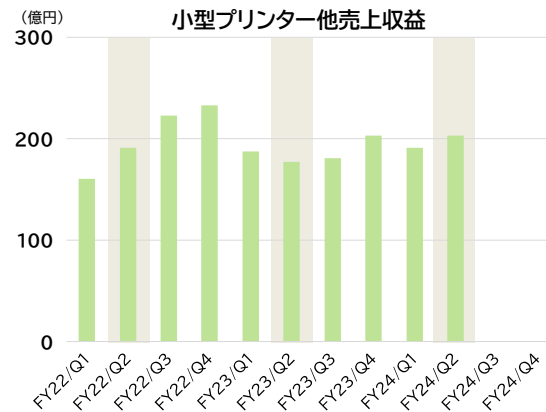
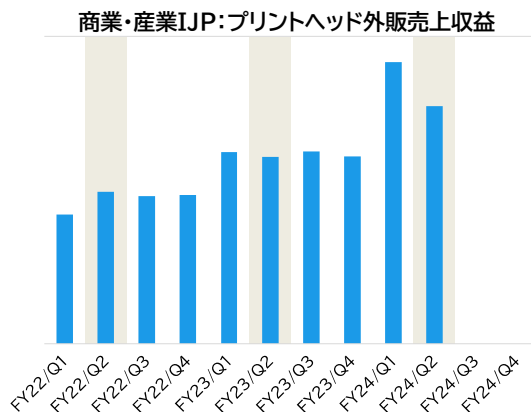
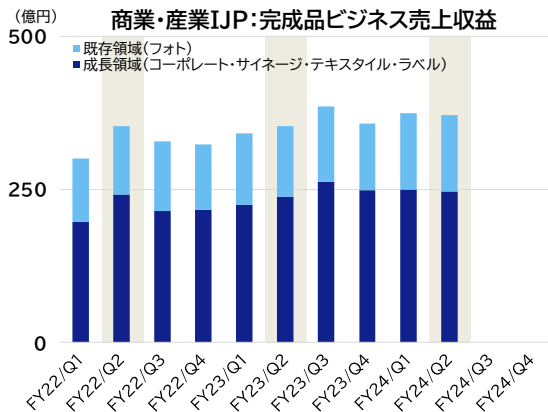


2024年度 第2四半期実績 | プリンティングソリューションズ(2) EPSON

商業・産業プリンティング	2023年度		2024年度		(億円)	
	Q2実績	Q2実績	増減額	内為替影響額	増減率	
売上収益	652	729	+76	+18	+11.7%	
商業・産業IJP	475	526	+51		+10.7%	
小型プリンター他	177	203	+25		+14.4%	
事業利益	87	184	+96	+11	+110.2%	
事業利益率	13.4%	25.3%				

■ 商業・産業プリンティング

- 商業・産業IJP完成品は、本体は金利高により顧客の投資抑制の影響を受けたものの、インクの販売が堅調
- プリントヘッド外販は、輸出も手掛ける中国メーカーへの販売が好調
- 小型プリンター他は、小売業界や飲食業界などでの投資意欲が改善
- 増収影響に加え、当四半期は在庫変動による利益へのプラス影響などもあったことから、大幅な増益



ビジュアルコミュニケーション	2024年度 Q2実績		2023年度 Q2実績		増減率	
	2024年度 Q2実績	2023年度 Q2実績	増減額	内為替影響額	増減率	
売上収益	523	573	-49	+13	-8.6%	
セグメント利益	81	79	+2	+3	+3.7%	
セグメント利益率	15.6%	13.8%				

(億円)

◆ プロジェクター販売動向* (前年同期比伸長率)	2024年度 Q2実績	2023年度 Q2実績
売上収益(円貨)	-8%	-10%
売上収益(現地通貨)	-10%	-15%
販売台数	-10%	-10%

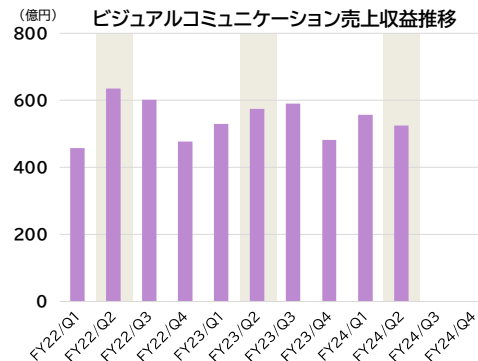
* 社内管理値に基づく指標
伸長率は前年同期比

マニファクチャリング関連・ウェアラブル	2024年度 Q2実績		2023年度 Q2実績		増減率	
	2024年度 Q2実績	2023年度 Q2実績	増減額	内為替影響額	増減率	
売上収益	446	452	-6	+8	-1.4%	
マニファクチャリングソリューションズ	43	56	-12		-22.5%	
ウェアラブル機器	97	91	+6		+7.1%	
マイクロデバイス他	259	263	-3		-1.4%	
PC	56	51	+5		+10.5%	
事業間売上収益	-11	-9	-1		-	
セグメント利益	-2	10	-12	-0	-	
セグメント利益率	-0.5%	2.2%				

(億円)

■ ビジュアルコミュニケーション

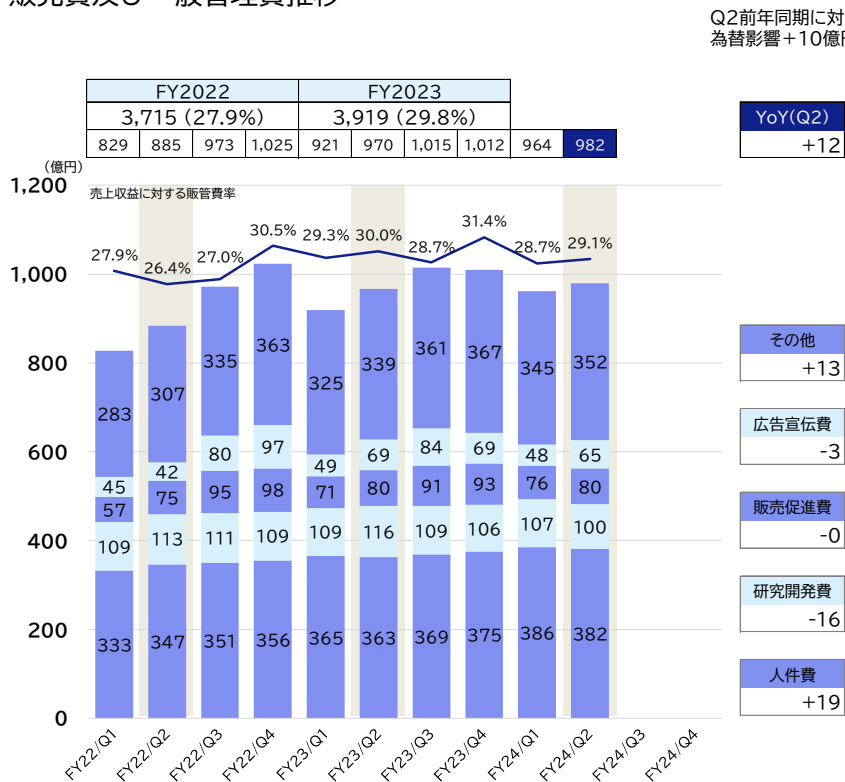
- 北米をはじめとした教育需要の停滞や、中国の景気停滞影響などでプロジェクターの販売数量が減少し減収
- セグメント利益は減収影響があったものの、当四半期は在庫変動による利益へのマイナス影響がないため、前年同期並み



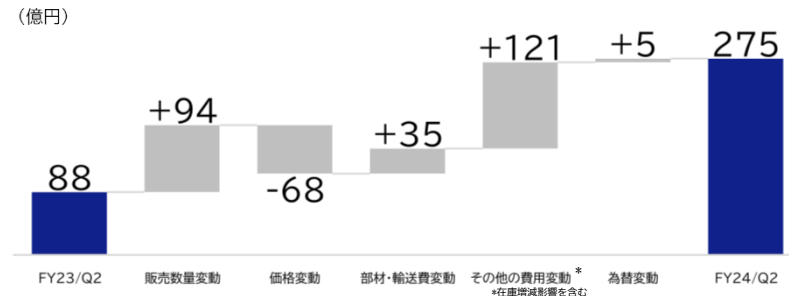
■ マニファクチャリング関連・ウェアラブル

- マニファクチャリングソリューションズは、スカルロボットが中国での景気停滞や欧米での金利高による投資抑制影響
- ウェアラブル機器は、インバウンド需要などにより増収
- マイクロデバイス他は、水晶デバイスで民生向けの需要回復が見られたものの、半導体で産業向けを中心に需要が低調

販売費及び一般管理費推移



事業利益の変動要因



数量変動

+ IJPインク、大容量インクタンクモデル本体、
商業・産業IJP完成品ビジネス、プリントヘッドなど
- プロジェクター、ロボットなど

価格変動

+ ウォッチなど
- オフィス・ホームIJP本体、プロジェクターなど

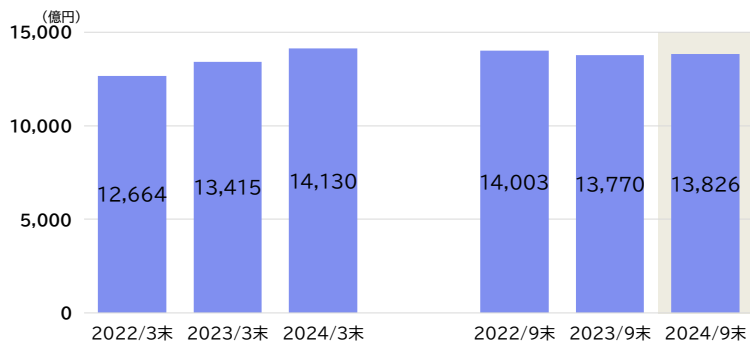
部材・輸送費変動

+ 主に海運運賃改定効果による輸送費の減少

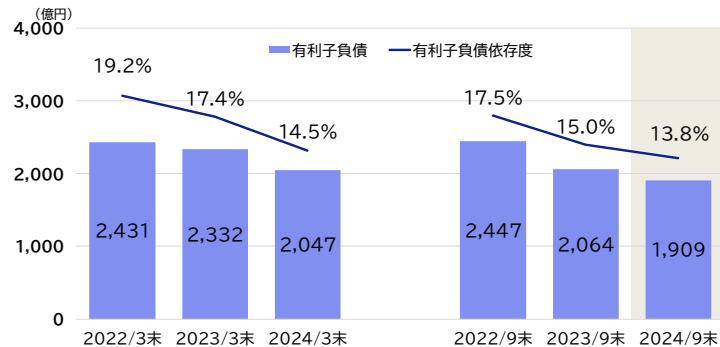
その他の費用変動

+ 在庫変動に伴う利益へのマイナス影響があった前年同期に
対してプラス

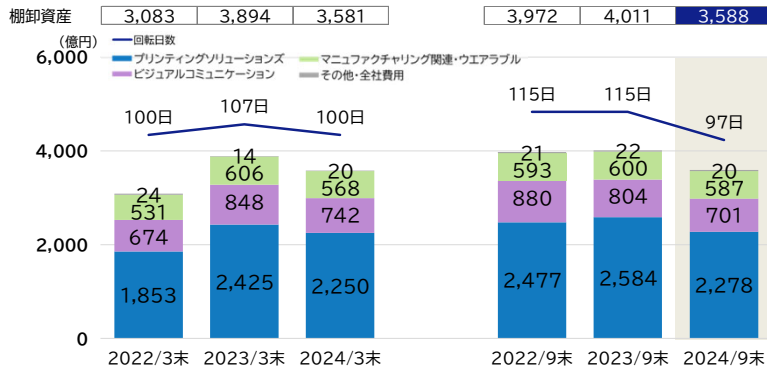
資産合計



有利子負債・有利子負債依存度



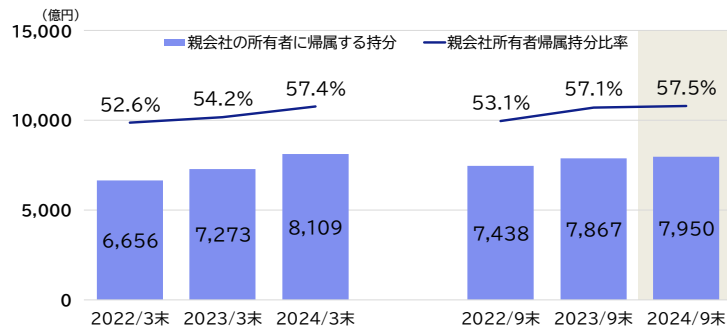
棚卸資産・回転日数



ネットキャッシュ



親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者持分比率



*回転日数(3月末) = 連結会計期間末棚卸資産残高 / 連結会計期間末直前12ヶ月間の1日当たり売上収益
 *回転日数(9月末) = 連結会計期間末棚卸資産残高 / 連結会計期間末直前6ヶ月間の1日当たり売上収益

- 第2四半期実績
- 2024年度通期業績予想・株主還元
- Fiery買収

2024年度 通期業績予想 | ハイライト

(億円)	2023年度		2024年度				増減額 / 増減率	
	実績	%	7/31予想	%	11/1予想	%	対前期	対 7/31予想
売上収益	13,139		13,700		13,400		+260 +2.0%	-300 -2.2%
事業利益	647	4.9%	850	6.2%	850	6.3%	+202 +31.3%	- -
営業利益	575	4.4%	770	5.6%	680	5.1%	+104 +18.2%	-90 -11.7%
税引前利益	700	5.3%	770	5.6%	670	5.0%	-30 -4.4%	-100 -13.0%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	526	4.0%	540	3.9%	470	3.5%	-56 -10.7%	-70 -13.0%
EPS*1(円)	158.68		162.83		143.69			
為替レート (円、指数)	USD	¥144.44	¥151.00		¥149.00			
	EUR	¥156.66	¥163.00		¥163.00			
その他通貨*2	100		102		101			

*本業績予想にはFiery買収影響は含まない。

- 営業利益・税引前利益
- ・ 為替差損益の予想を変更

*1 EPS : 基本的1株当たり当期利益
 *2 その他通貨について、当期と前期レートでの円換算合計金額を比較し、前期を100として指数で表示
 *3 USD/EURは1円の円高による年間影響額(億円)、その他通貨は1%の円高による年間影響額(億円)

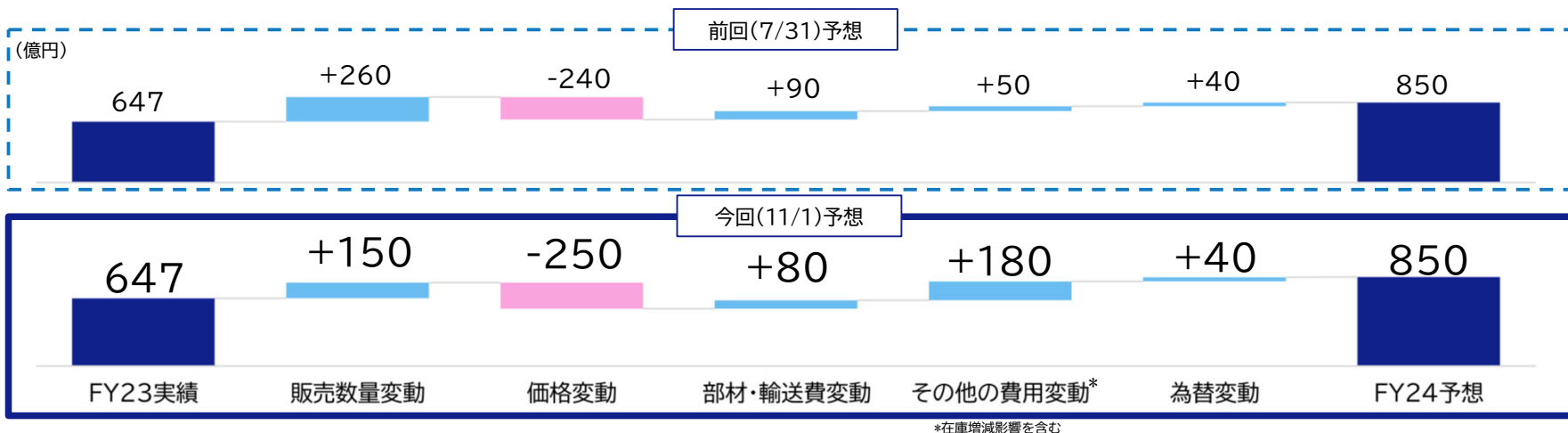
為替感応度*3 (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計
売上収益	-29	-15	-48
事業利益	+9	-9	-27

年間為替影響額 見込み(億円)
+270
+40

第3四半期以降の 為替前提(円)	USD	146.00
	EUR	161.00

■ 対前回予想

- 販売数量は、オフィス・ホームIJPは前回予想を据え置くが、主にプロジェクターで事業環境変化を織り込んだ結果、引き下げ
- 価格は、IJP本体が第2四半期は北米を除く多くの地域で想定より高値で推移したものの、競合動向を考慮し、主に北米で価格競争がさらに進むリスクを慎重に織り込む
- その他の費用は、費用削減・抑制を継続



(億円)

プリンティングソリューションズ	2023年度 実績	2024年度 7/31予想	2024年度 11/1予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対7/31予想
売上収益	9,186	9,590	9,470	+283	+3.1%	-120
セグメント利益	961	1,130	1,160	+198	+20.7%	+30
セグメント利益率	10.5%	11.8%	12.2%			

オフィス・ホームプリンティング	2023年度 実績	2024年度 7/31予想	2024年度 11/1予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対7/31予想
売上収益	6,508	6,620	6,560	+51	+0.8%	-60
オフィス・ホームIJP(SOHO・ホームIJP)*1	5,084	5,100	5,040	-44	-0.9%	-60
オフィス・ホームIJP(オフィス共有IJP)*2	718	860	860	+141	+19.6%	-
その他*3	705	660	660	-45	-6.4%	-
事業利益	536	560	580	+43	+8.1%	+20
事業利益率	8.2%	8.5%	8.8%			

*1:I/Cモデル・大容量インクタンクモデル本体、インクなど *2:オフィス向けI/Cモデル・RIPS・LIJ本体、インクなど *3:スキャナー、SIDM、LP、乾式オフィス製紙機など

商業・産業プリンティング	2023年度 実績	2024年度 7/31予想	2024年度 11/1予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対7/31予想
売上収益	2,679	2,970	2,910	+230	+8.6%	-60
商業・産業IJP	1,930	2,190	2,130	+199	+10.3%	-60
小型プリンター他	748	780	780	+31	+4.2%	-
事業利益	424	570	580	+155	+36.7%	+10
事業利益率	15.8%	19.2%	19.9%			

■ オフィス・ホームプリンティング

- 主に円高影響により売上収益を下方修正、費用削減効果などにより事業利益は上方修正

◆ 販売動向 (社内管理値に基づく指標)

		FY23 実績	FY24 7/31予想	FY24 11/1予想
オフィス・ホームIJP	伸長率	-9%	+3%	+3%
本体販売数量	約、万台	1,555	1,600	1,600
内 SOHO・ホーム向け 大容量インクタンクモデル		1,200	1,265	1,265
内 SOHO・ホーム向け I/Cモデル		325	300	300
内 オフィス共有IJP		30	35	35
オフィス・ホームIJP	(円貨)	+6%	+0%	+1%
インク売上収益伸長率	(現地通貨)	-0%		

■ 商業・産業プリンティング

- 主に円高影響により売上収益を下方修正、費用削減効果などにより事業利益は上方修正

2024年度 通期業績予想

ビジュアルコミュニケーション
 マニュファクチャリング関連・ウェアラブル

EPSON

(億円)

ビジュアルコミュニケーション	2023年度 実績	2024年度 7/31予想	2024年度 11/1予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対7/31予想
売上収益	2,174	2,270	2,080	-94	-4.4%	-190
セグメント利益	315	370	290	-25	-8.2%	-80
セグメント利益率	14.5%	16.3%	13.9%			

■ ビジュアルコミュニケーション

- ・欧米を中心とした低調な教育需要や中国の景気停滞影響などを反映し、販売数量を引き下げることに加え、円高影響により、売上収益、セグメント利益ともに下方修正

◆ プロジェクター販売動向* (前年同期比伸長率)

	2023年度 実績	2024年度 7/31予想	2024年度 11/1予想
販売台数(約、万台)	180	175	165
伸長率	-5%	-1%	-7%

* 社内管理値に基づく指標
 伸長率は前年同期比

(億円)

マニュファクチャリング関連・ ウェアラブル	2023年度 実績	2024年度 7/31予想	2024年度 11/1予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対7/31予想
売上収益	1,799	1,850	1,850	+50	+2.8%	-
マニュファクチャリングソリューションズ	247	240	240	-7	-3.1%	-
ウェアラブル機器	347	370	370	+22	+6.5%	-
マイクロデバイス他	1,043	1,050	1,050	+6	+0.6%	-
PC	196	230	230	+33	+17.1%	-
事業間売上収益	-35	-40	-40	-4	-	-
セグメント利益	-15	0	0	+15	-	-
セグメント利益率	-0.9%	0.0%	0.0%			

■ マニュファクチャリング関連・ウェアラブル

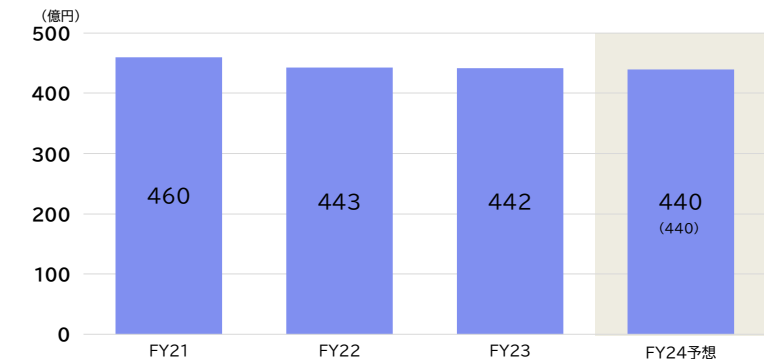
- ・マニュファクチャリングソリューションズの費用削減効果などを見込む
- ・マイクロデバイスは円高により利益のマイナス影響を受ける。市場回復は2025年度以降を想定

*マニュファクチャリングソリューションズに含まれていた小型射出成形機ビジネス等(金額は軽微)をFY24Q3から「全社費用・その他」で計上(FY23実績、7/31予想は本変更前の値)

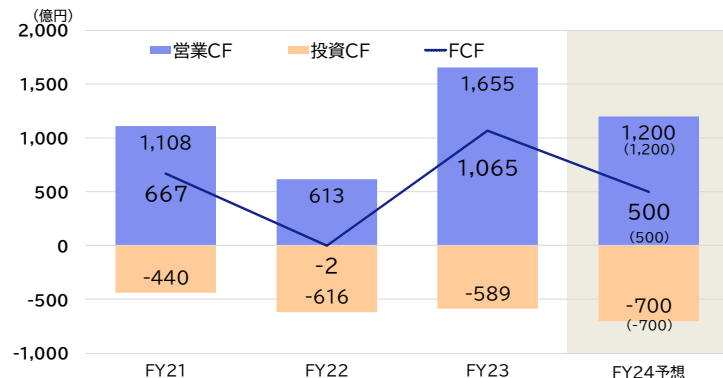
2024年度 通期業績予想 | 主要費用、フリー・キャッシュ・フロー、経営指標 EPSON

研究開発費

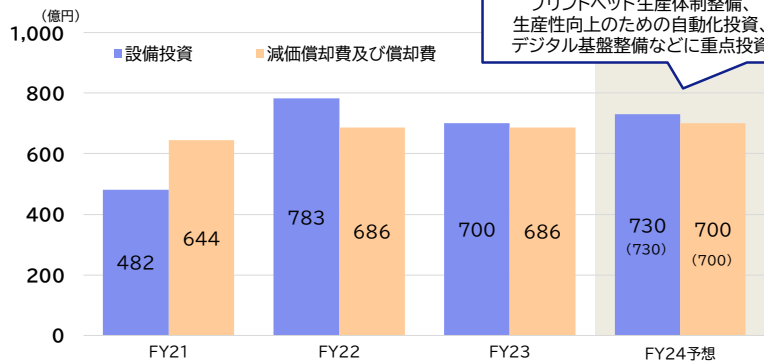
()は前回予想値



フリー・キャッシュ・フロー



設備投資・減価償却費及び償却費



プリントヘッド生産体制整備、生産性向上のための自動化投資、デジタル基盤整備などに重点投資

主要経営指標	FY21実績	FY22実績	FY23実績	FY24予想	FY25中期目標(新)
為替レート:USD/円	112.37	135.44	144.44	149.00	-
為替レート:EUR/円	130.55	140.90	156.66	163.00	-
売上収益 (億円)	11,289	13,303	13,139	13,400	-
事業利益 (億円)	896	951	647	850	-
親会社の所有者に帰属する当期利益 (億円)	922	750	526	470	-
ROS *1	7.9	7.1	4.9	6.3%	7%以上
ROA *2	7.4	7.3	4.7	6.1%	-
ROE *3	15.2	10.8	6.8	5.9%	8%以上
ROIC*4	7.3	7.1	4.6	6.0%	7%以上

- *1 売上収益事業利益率=事業利益/売上収益
- *2 資産合計事業利益率=事業利益/期首・期末資産合計平均
- *3 親会社所有者帰属持分当期利益率=親会社の所有者に帰属する当期利益/期首・期末親会社の所有者に帰属する持分平均
- *4 投下資本利益率=税引後事業利益/(親会社の所有者に帰属する持分+有利子負債)
税引後事業利益は、事業利益から実効税率相当額を控除した金額
親会社の所有者に帰属する持分および有利子負債は期首・期末平均

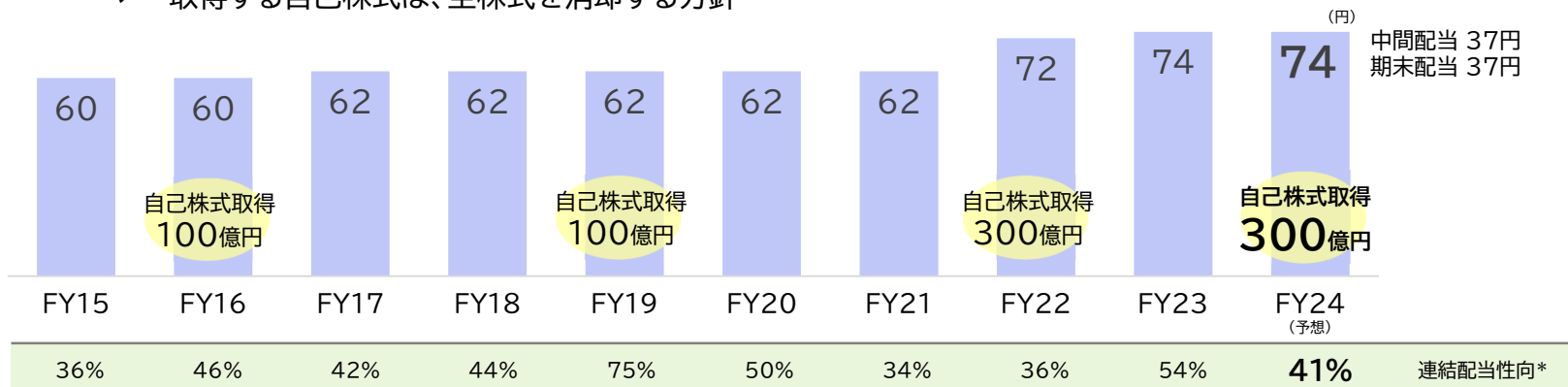
- 厳しい外部環境が続くことを前提に、グローバルでのコスト削減活動を継続
 - 海外販売会社を中心に人員削減、より効率的な運営体制の実現に向け整備
- マニュファクチャリングソリューションズ事業のオペレーション改革に着手
同時に顧客対応力・コスト競争力を高め、成長局面へ備える
 - 開発・生産・販売体制を見直し、効率化および費用削減を推進
 - ターゲットを絞り込み、お客様に最適なソリューションを提供

■ 配当

- 2024年度の1株当たり年間配当は74円を予想
 - ✓ 中期的には連結配当性向*40%程度を目標に、安定的な配当を継続

■ 自己株式取得

- 2024年度に300億円を上限とする自己株式取得を実施中
(取得期間:2024年7月18日~2025年3月31日)
 - ✓ 2024年9月末の進捗状況:39.66%(金額ベース)
 - ✓ 取得する自己株式は、全株式を消却する方針



* 事業利益から法定実効税率相当額を控除した額を元に算出

- 第2四半期実績
- 2024年度通期業績予想・株主還元
- **Fiery買収**

■ Fiery買収

- 本買収およびFieryの概要
- Epson 25 Renewed 成長戦略の実現へ向けて
- 統合による効果
- 財務インパクト
- シナジーの確実な発現に向けて

対象会社	Fiery, LLC
取得方法	持分100%の取得
取得価額	約845億円 2024年9月17日時点の為替レート(1米ドル140.59円)
取得資金調達	手元資金と有利子負債による調達を組み合わせ実施 増資は実施しない
スケジュール	9月19日 契約締結 2024年中 全持分譲渡実行・完全子会社化予定

会社名	Fiery, LLC
代表者	CEO, Toby Weiss
事業内容	デジタル印刷ソフトウェアソリューション <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルフロントエンド(DFE) ・印刷ワークフロー制御・管理
沿革	1991年 Electronics for Imaging (EFI)の Fiery事業として創業 2021年 EFIより会社分割して会社設立
本社	Fremont, CA USA
拠点	米国、インド、カナダ、オランダ、ドイツ、イギリス、日本
従業員数	788名（主に米国、インド）



サーバー・
ソフトウェア



クラウド
ソリューション

- カットシート印刷については、今後も安定的な収益を見込む
- 産業印刷は印刷量が桁違いに多い一方で、未だアナログ印刷が主流のため、デジタル化進展により大きな成長が見込める

Fiery売上*1

(百万USD)

200

100

0

2020

2021

2022

2023

産業印刷

カットシート
印刷*2

*1 2020,2021年はEFIのFiery事業売上

*2 カットシート: A4用紙など定型に1枚ごと切り離されている用紙

- 商業・産業領域での印刷プロセスで中核を担う機能であるデジタルフロントエンド (DFE)を中心としたソリューションビジネスを展開
- 特にカットシート市場で、Fieryは長年にわたりマーケットリーダー

Digital Front End(DFE)

RIP(Raster Image Processing)
印刷イメージの作成

+

Workflow
印刷プロセスの制御

事業領域

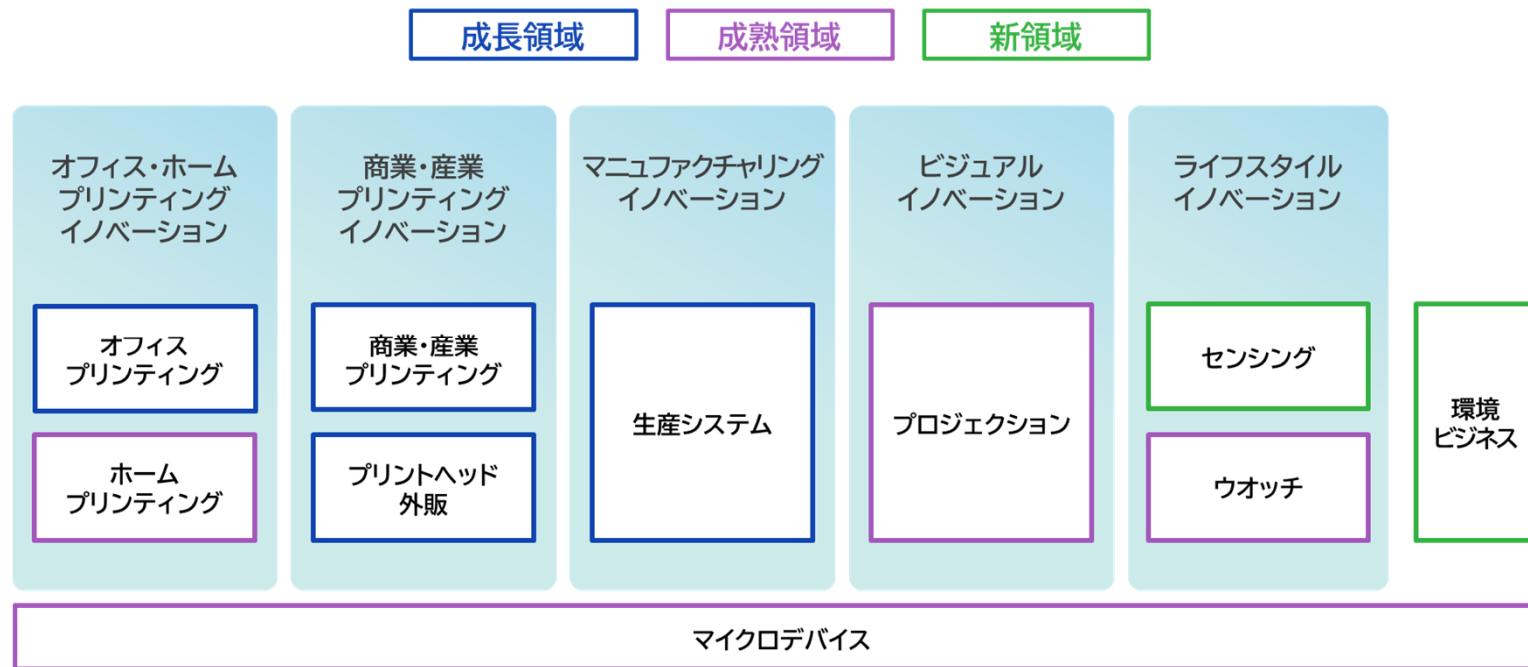
カットシート印刷

- カタログ、パンフレット、広報誌、ハガキ、伝票など単票の印刷物向け
- 月間PV20万~100万枚程度の大型印刷機が主なターゲット

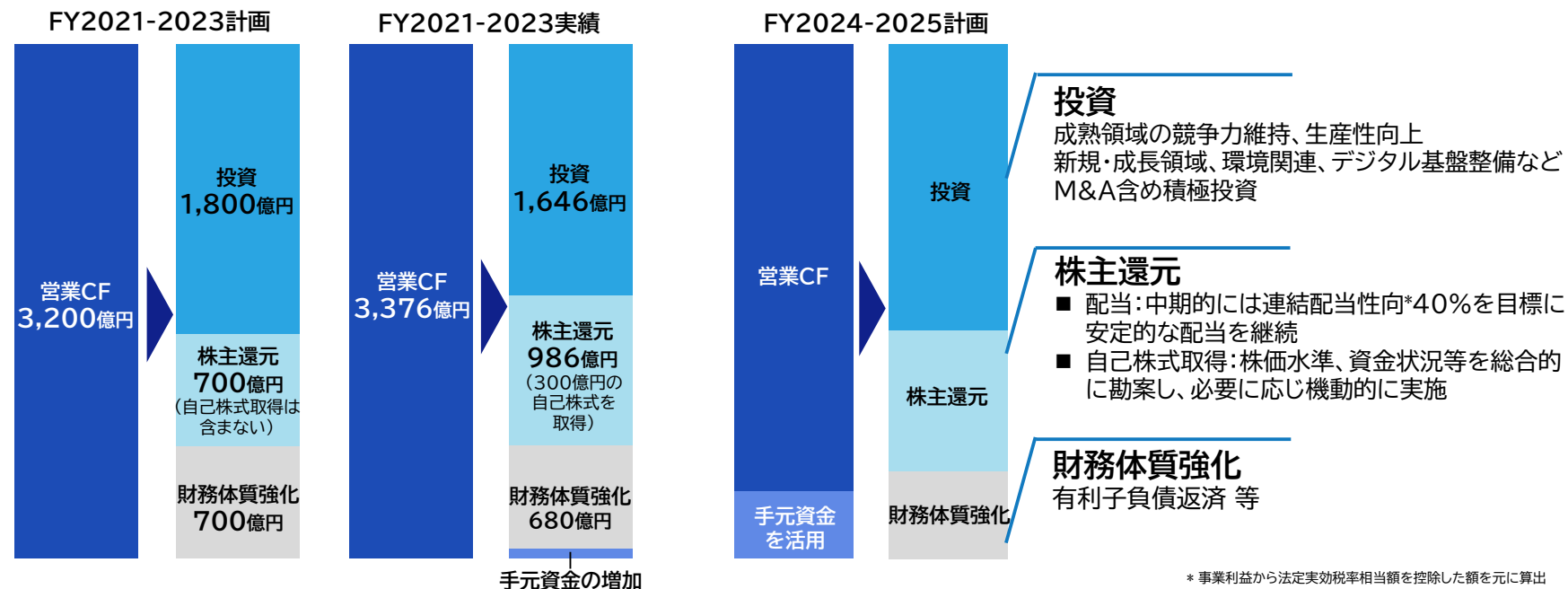
産業印刷

- パッケージ(段ボール・軟包装)、テキスタイル、装飾、サインなどの印刷物向け

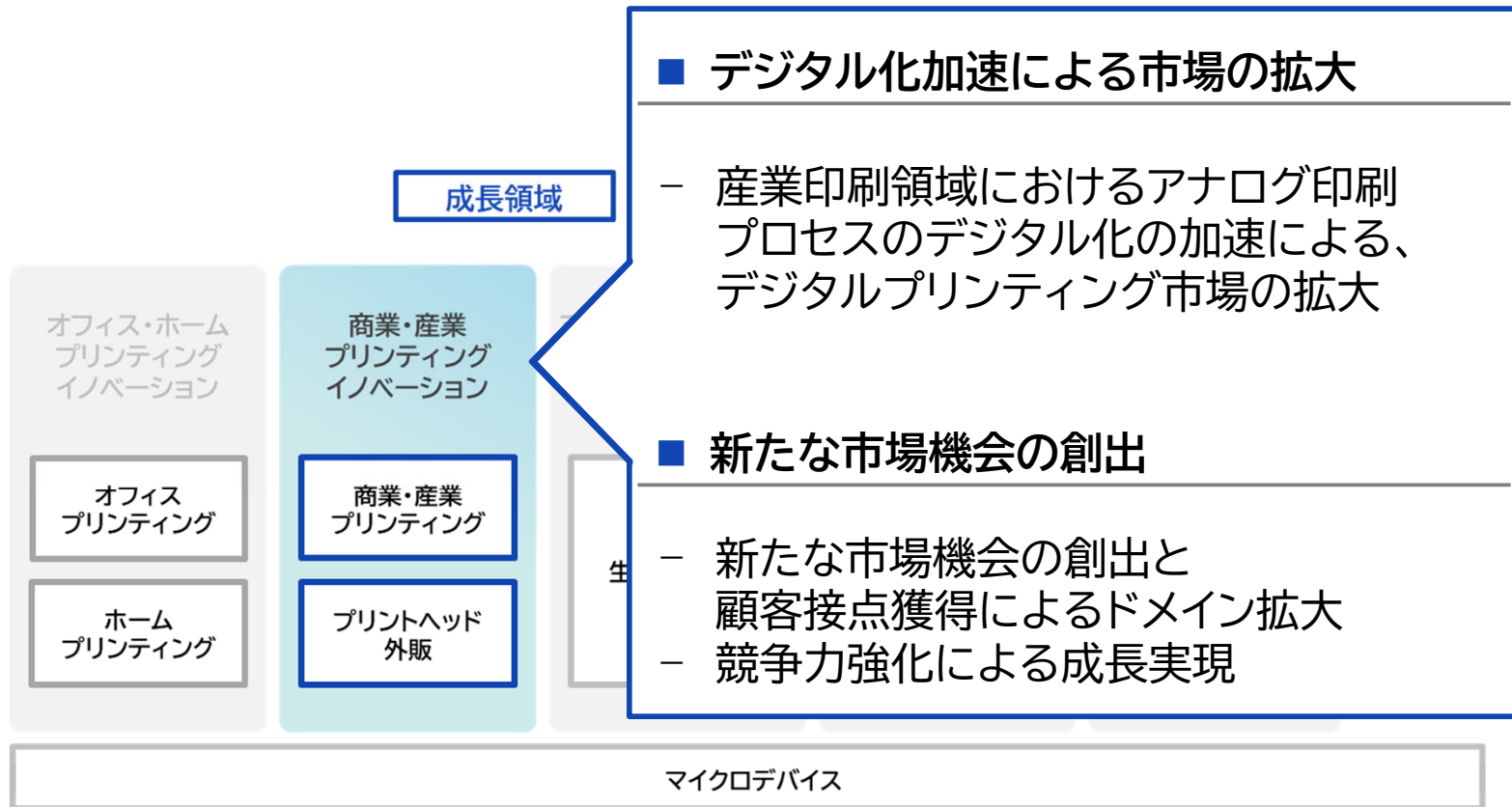
- 5つのイノベーション領域を設定
- 「成長領域」「成熟領域」「新領域」を設定し、収益性の向上と将来成長を目指す



- 2021年度-2023年度は、成長戦略に基づく投資を実施
- 24年度以降も成熟領域の競争力維持・生産性向上に加え、成長領域・環境関連・デジタル基盤整備へ、M&Aを含めて積極投資



* 事業利益から法定実効税率相当額を控除した額を元に算出



成長領域

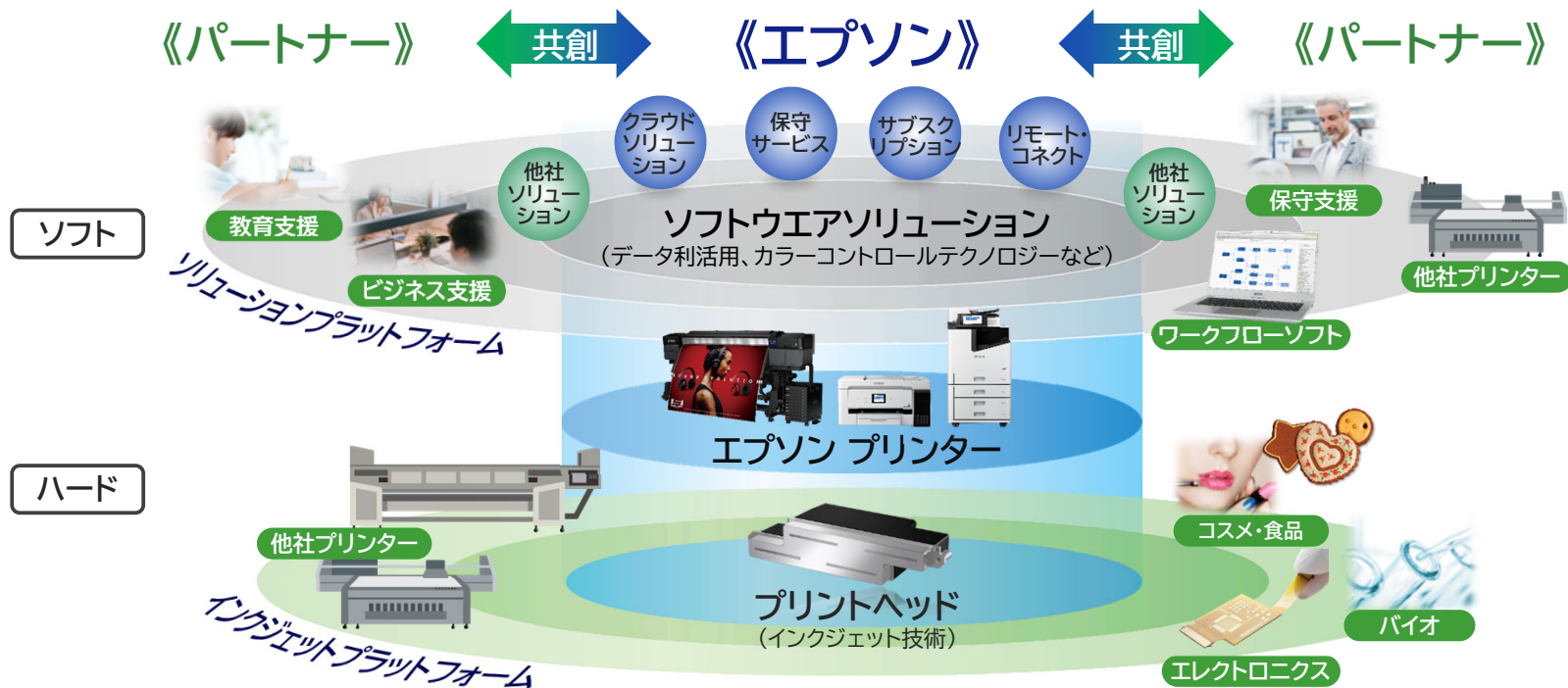
- デジタル化加速による市場の拡大
- 新たな市場機会の創出

● 成長加速のためのM&A実行

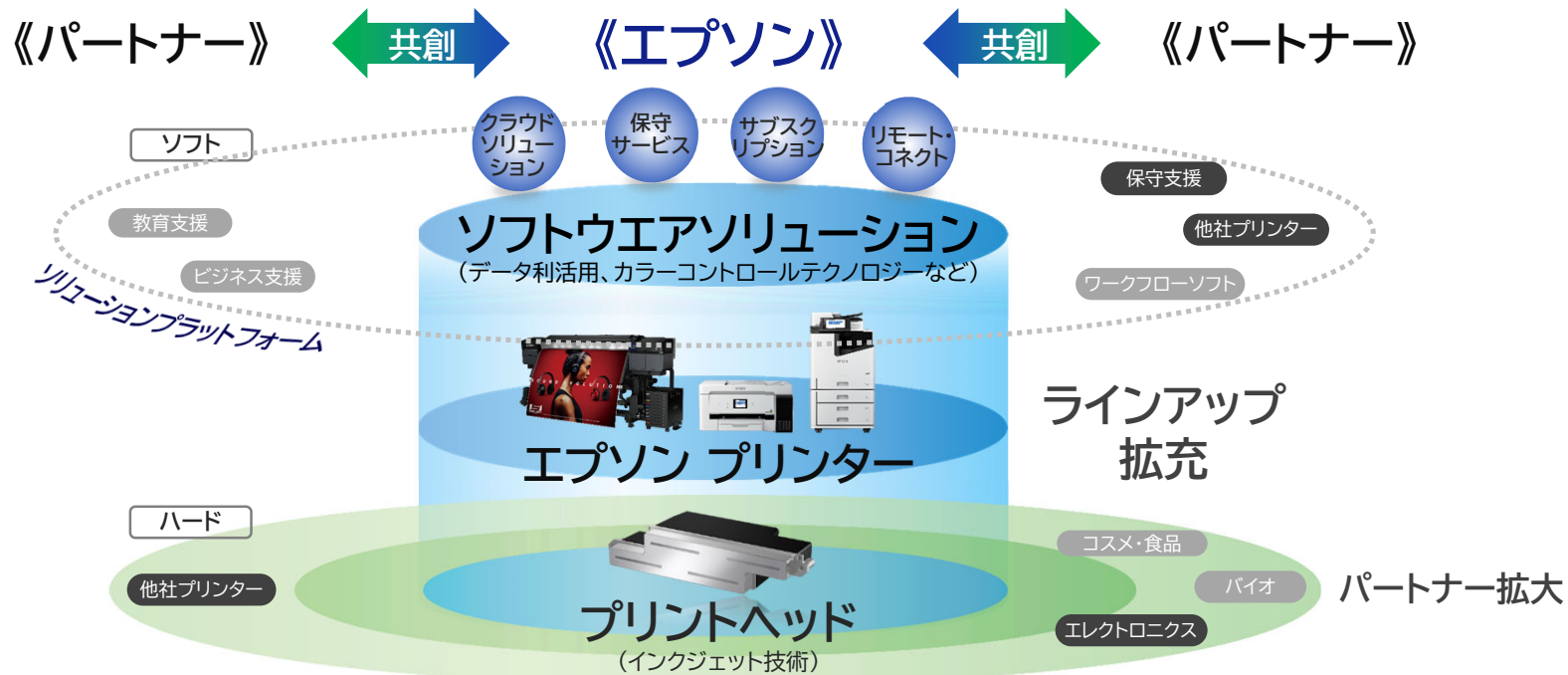
エプソンのインクジェット技術
+
Fieryのデジタルワークフロー技術
↓
商業・産業印刷領域全体のデジタル化を加速

マイクロデバイス

独創のインクジェット技術をコアに、ハード・ソフト二つのプラットフォームを構築、
パートナーと共に新たな価値を創出・提供し続ける



独創のインクジェット技術をコアに、ハード・ソフト二つのプラットフォームを構築、
パートナーと共に新たな価値を創出・提供し続ける



プリンティングイノベーションの成長戦略

EPSON

独創のインクジェット技術をコアに、ハード・ソフト二つのプラットフォームを構築、
パートナーと共に新たな価値を創出・提供し続ける

《パートナー》

共創

《エプソン》

共創

《パートナー》

今回の強化領域

印刷の
デジタル化加速

ソリューションプラットフォーム

ソフト

教育支援

ビジネス支援



ワーク
フロー

クラウド
ソリューション

保守
サービス

サブスクリプション

リモート
コネクト

ソフトウェアソリューション
(データ利活用、カラーコントロールテクノロジーなど)



エプソン プリンター

ラインアップ拡充

顧客・パートナー
拡大

インクジェットプラットフォーム

ハード

他社プリンター



プリントヘッド
(インクジェット技術)

コスメ・食品

バイオ

エレクトロニクス

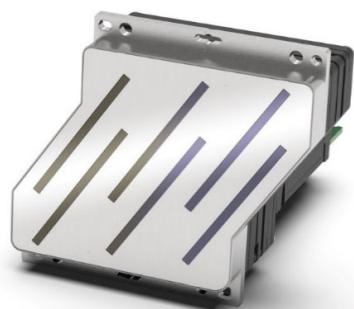
アプリケーション
拡大

完成品ビジネス
顧客拡大

ワークフローソフト

保守支援

インクジェットプリントヘッドとDFEの組み合わせによる産業印刷市場のデジタル化加速



エプソンのインクジェット技術と
高画質・使いやすさを実現する
Fieryのソフトウェア技術の融合

- エプソンのインクジェットヘッドとFieryのDFEを組み合わせ、色再現性が高く高画質で使いやすいソリューションを実現
- 最適化した産業印刷市場向けのソリューションを構成し、お客様へ提供

Fieryの優れたワークフローに商業・産業プリンター完成品を適合させ、より高度な顧客価値を実現



Fieryのワークフロープラットフォームに
商業・産業IJP完成品を
最適化された状態で適合

- デジタル化を検討するお客様に対し、Fieryのワークフローを含めたソリューションを提案
- Fieryを導入済みの印刷業などのお客様に対し、エプソン商品・サービスを提案することにより顧客層を拡大(クロスセルと機会の拡大)

Fieryがソフトウェア開発において蓄積した知見、優れた人材ポートフォリオを活用

ソフトウェアを軸とした新たな顧客価値の創出

- Fieryの持つソフトウェアサービス・プラットフォームを活用した新たな顧客価値の創出と提案

開発基盤を強化

- Fieryの先端ソフトウェア開発能力、ソフトウェアプロダクト開発体制の知見・能力を活用し開発基盤を強化



Fieryの高品質・高信頼性の
製品・サービスを提供し続けるため、
買収後も既存顧客に対して
従来同様に事業を継続

損益

- 現時点での想定では、売上・利益は2024年度からプラスに寄与する見通し
- 公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示

キャッシュ・ アロケーション

- 買収資金を手元資金および有利子負債で調達、自己資本比率は若干低下するものの、財務安全性や資金調達余力に大きな影響なし
- 積極投資方針(成熟領域の競争力維持、生産性向上、新規・成長領域、環境関連、デジタル基盤整備など)に変更なし
- 株主還元方針に変更なし

■ PMI | Fiery従業員とのエンゲージメント

9月19日 Fiery従業員へのビデオメッセージ



11月中旬
Fieryタウンホールミーティング
実施予定

現地従業員・マネジメント層との
エンゲージメント

■ PMI | 実行プロセス

- PMI専任チームにより、統合計画と実行に向けた取り組みが順調に進展
- Fieryマネジメント・従業員も統合にポジティブ

独創のインクジェット技術をコアに、ハード・ソフト二つのプラットフォームを構築、パートナーと共に新たな価値を創出・提供し続ける

《パートナー》

共創

《エプソン》

共創

《パートナー》

今回の強化領域

印刷の
デジタル化加速

ソリューションプラットフォーム

ソフト

教育支援

ビジネス支援



ワーク
フロー

クラウド
ソリューション

保守
サービス

サブスクリプション

リモート
コネクト

Fieryのカバー範囲

ソフトウェアソリューション
(データ利活用、カラーコントロールテクノロジーなど)

保守支援

完成品ビジネス
顧客拡大

ワークフローソフト

ラインアップ拡充

エプソン プリンター

顧客・パートナー
拡大

インクジェットプラットフォーム

ハード

他社プリンター

プリントヘッド
(インクジェット技術)

コスメ・食品

バイオ

エレクトロニクス

アプリケーション
拡大

EPSON

補足資料

2024年度 第2四半期累計実績 | ハイライト

(億円)	2023年度		2024年度		対前年同期	
	Q2累計実績	%	Q2累計実績	%	増減額	増減率
売上収益	6,385		6,741		+356	+5.6%
事業利益	244	3.8%	510	7.6%	+266	+108.9%
営業利益	279	4.4%	349	5.2%	+70	+25.1%
税引前利益	383	6.0%	328	4.9%	-55	-14.4%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	274	4.3%	232	3.5%	-41	-15.3%
EPS*1(円)	82.88		70.43			
為替レート (円、指数)	USD	¥140.83	¥152.51			
	EUR	¥153.30	¥165.80			
	その他通貨*2	100	107			

為替影響額 (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計	総計
売上収益	+162	+81	+110	+354
事業利益	-51	+51	+75	+74

*1 EPS：基本的1株当たり当期利益

*2 その他通貨の各レートを為替ボリュームに応じて
加重平均した値について、前年同期を100とした指数

2024年度 第2四半期累計実績 | プリンティングソリューションズ EPSON

(億円)

プリンティングソリューションズ	2023年度 Q2累計	2024年度 Q2累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	4,373	4,765	+392	+248	+9.0%
セグメント利益	373	635	+261	+46	+69.9%
セグメント利益率	8.5%	13.3%			

オフィス・ホームプリンティング	2023年度 Q2累計	2024年度 Q2累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	3,067	3,287	+220	+162	+7.2%
オフィス・ホームIJP(SOHO・ホームIJP)*1	2,363	2,558	+194		+8.2%
オフィス・ホームIJP(オフィス共有IJP)*2	347	397	+49		+14.4%
その他*3	356	332	-24		-6.8%
事業利益	188	287	+98	+3	+52.1%
事業利益率	6.2%	8.7%			

*1:I/Cモデル・大容量インクタンクモデル本体、インクなど *2:I/Cモデル・RIPS・LII本体、インクなど *3:スキャナー、SIDM、LP、乾式オフィス製紙機など

商業・産業プリンティング	2023年度 Q2累計	2024年度 Q2累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	1,306	1,478	+172	+86	+13.2%
商業・産業IJP	941	1,083	+142		+15.1%
小型プリンター他	364	394	+29		+8.1%
事業利益	184	347	+162	+43	+88.2%
事業利益率	14.1%	23.5%			

2024年度 第2四半期累計実績

ビジュアルコミュニケーション
マニファクチャリング関連・ウェアラブル

EPSON

(億円)

ビジュアルコミュニケーション	2023年度 Q2累計	2024年度 Q2累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	1,102	1,080	-21	+70	-2.0%
セグメント利益	146	159	+12	+23	+8.8%
セグメント利益率	13.3%	14.8%			

(億円)

マニファクチャリング関連 ・ウェアラブル	2023年度 Q2累計	2024年度 Q2累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	926	899	-26	+38	-2.9%
マニファクチャリングソリューションズ	125	112	-13		-10.9%
ウェアラブル機器	179	202	+22		+12.7%
マイクロデバイス他	540	507	-32		-6.1%
PC	97	99	+1		+1.8%
事業間売上収益	-18	-22	-4		-
セグメント利益	17	-5	-23	+6	-
セグメント利益率	1.9%	-0.6%			

主要製品の販売動向

				FY2023 Q1実績	FY2023 Q2実績	FY2023 Q3実績	FY2023 Q4実績	FY2023 通期 実績	FY2024 Q1実績	FY2024 Q2実績	FY2024 通期 予想
			USD	137.18	144.47	147.78	148.31	144.44	155.79	149.23	149.00
			EUR	149.40	157.20	158.98	161.07	156.66	167.74	163.86	163.00
*社内管理値に基づく指標 伸長率は前年同期比											
オフィス・ホーム プリンティング	オフィス・ホーム IJP 本体	売上収益(円貨)	伸長率	+1%	+3%	-4%	-13%	-4%	+11%	+10%	+2%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	-3%	-2%	-9%	-21%	-10%	+1%	+9%	
		本体数量	伸長率	-7%	-0%	-7%	-19%	-9%	+7%	+11%	+3%
		本体数量	万台					約1,555			約1,600
		内 SOHO・ホーム向け大容量インクタンクモデル	万台					約1,200			約1,265
		内 SOHO・ホーム向けI/Cモデル	万台					約325			約300
		内 オフィス共有IJP	万台					約30			約35
	オフィス・ホーム IJP インク	インク売上収益比率 インク÷(本体+インク)	構成比					38%			38%
		売上収益(円貨)	伸長率	+9%	+5%	+6%	+3%	+6%	+8%	+7%	+1%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	+5%	-1%	+1%	-6%	-0%	-1%	+5%	
ビジュアル コミュニケーション	プロジェクター 本体	売上収益(円貨)	伸長率	+17%	-10%	-2%	+1%	+0%	+5%	-8%	-4%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	+12%	-15%	-7%	-9%	-6%	-6%	-10%	
		本体数量	伸長率	+4%	-10%	-5%	-8%	-5%	-8%	-10%	-7%
		本体数量	万台					約180			約165

財務データ(2023年度・2024年度)

EPSON

(億円)

		FY2023 Q1 実績	FY2023 Q2 実績	FY2023 Q3 実績	FY2023 Q4 実績	FY2023 通期 実績	FY2024 Q1 実績	FY2024 Q2 実績	FY2024 Q3 実績	FY2024 Q4 実績	FY2024 通期 予想
為替レート (円)	USD	137.18	144.47	147.78	148.31	144.44	155.79	149.23			149.00
	EUR	149.40	157.20	158.98	161.07	156.66	167.74	163.86			163.00
プリンティングソリューションズ		売上収益	2,151	2,221	2,510	2,302	9,186	2,359	2,406		9,470
		セグメント利益	223	150	369	217	961	296	339		1,160
オフィス・ホームプリンティング	売上収益	1,498	1,569	1,819	1,621	6,508	1,610	1,677			6,560
	事業利益	126	62	237	109	536	132	154			580
商業・産業プリンティング	売上収益	653	652	691	681	2,679	748	729			2,910
	事業利益	97	87	131	107	424	163	184			580
ビジュアルコミュニケーション		売上収益	529	573	590	481	2,174	556	523		2,080
		セグメント利益	67	79	97	71	315	77	81		290
マニファクチャリング関連・ウェアラブル		売上収益	473	452	439	433	1,799	453	446		1,850
		セグメント利益	7	10	-15	-18	-15	-3	-2		0
全社費用・その他、調整額		売上収益	-5	-10	-5	1	-20	-3	-0		0
		セグメント利益	-143	-151	-153	-166	-614	-135	-143		-600
連結合計		売上収益	3,148	3,236	3,535	3,218	13,139	3,366	3,375		13,400
		事業利益	155	88	298	103	647	234	275		850
		ROS	5.0%	2.7%	8.5%	3.2%	4.9%	7.0%	8.2%		6.3%
研究開発費			109	116	109	106	442	107	100		440
設備投資	プリンティングソリューションズ		67	64	167	142	441	91	99		440
	ビジュアルコミュニケーション		12	9	20	18	60	11	23		80
	マニファクチャリング関連・ウェアラブル		16	22	34	49	123	13	25		140
	全社費用・その他		9	20	19	26	75	11	19		70
減価償却費 及び償却費	プリンティングソリューションズ		103	103	105	106	418	109	106		440
	ビジュアルコミュニケーション		24	24	23	22	94	23	22		100
	マニファクチャリング関連・ウェアラブル		25	25	26	26	103	27	27		100
	全社費用・その他		17	17	17	17	69	16	16		60
営業CF			273	341	523	516	1,655	353	346		1,200
FCF			63	235	394	371	1,065	155	172		500

海外売上収益・従業員数

海外売上収益

為替レート(円)	USD	129.64	138.30	141.55	132.28	137.18	144.47	147.78	148.31	155.79	149.23
	EUR	138.11	139.28	144.23	141.97	149.40	157.20	158.98	161.07	167.74	163.86

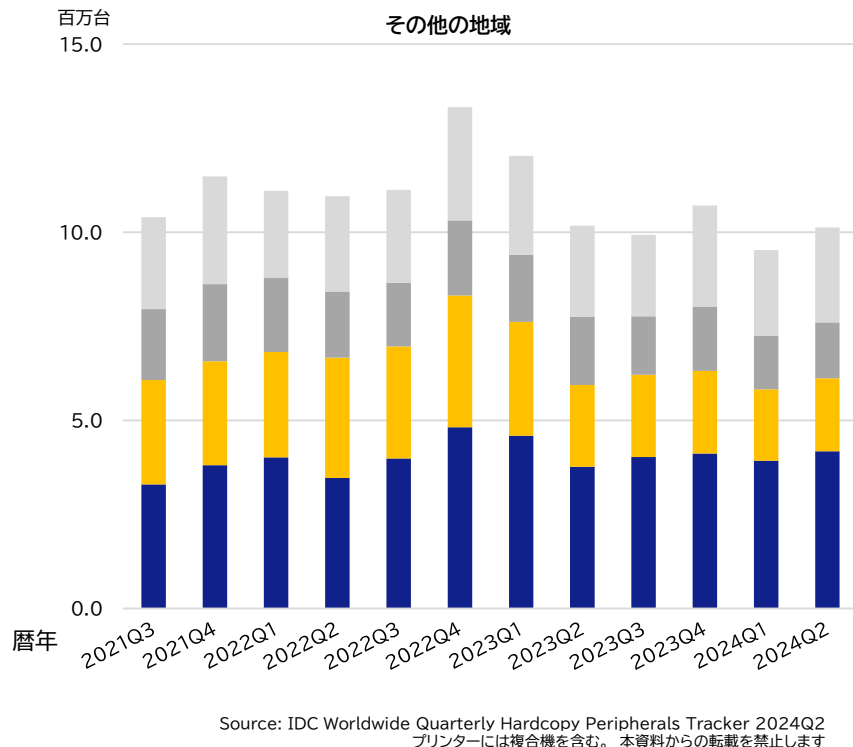
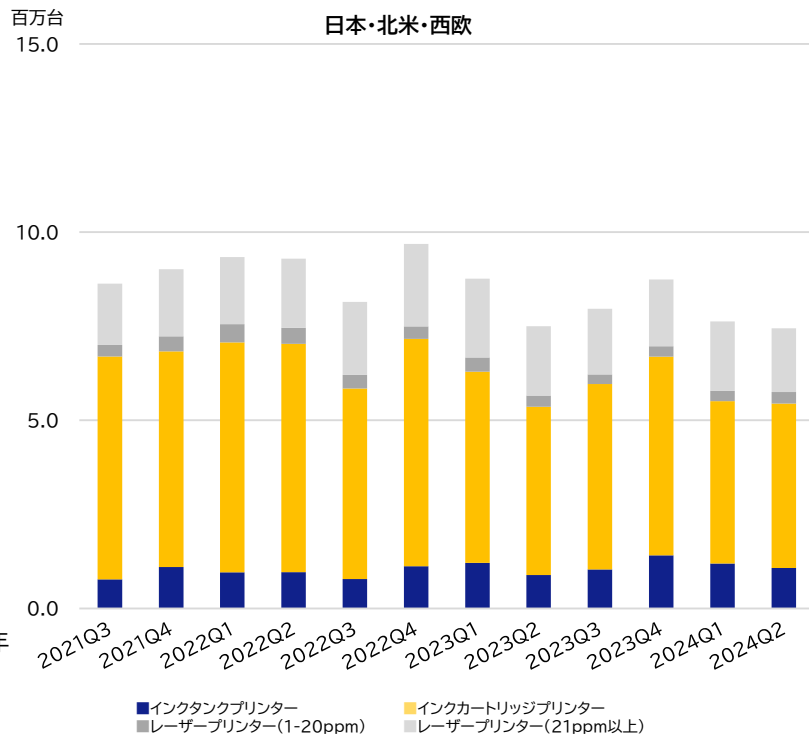
売上収益(億円)	FY22/Q1	FY22/Q2	FY22/Q3	FY22/Q4	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4	FY24/Q1	FY24/Q2	対前年同期
米州	1,000	1,115	1,143	1,110	1,069	1,062	1,080	1,087	1,145	1,066	+3
欧州	573	683	785	780	621	708	842	721	679	747	+39
アジア・オセアニア	884	1,005	1,009	891	928	939	976	867	1,021	1,018	+78
海外売上収益計	2,457	2,804	2,938	2,782	2,619	2,710	2,898	2,677	2,846	2,832	+121
連結合計	2,978	3,352	3,612	3,359	3,148	3,236	3,535	3,218	3,366	3,375	+138

























構成比	FY22/Q1	FY22/Q2	FY22/Q3	FY22/Q4	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4	FY24/Q1	FY24/Q2
米州	33.6%	33.3%	31.6%	33.1%	34.0%	32.8%	30.6%	33.8%	34.0%	31.6%
欧州	19.2%	20.4%	21.8%	23.2%	19.7%	21.9%	23.8%	22.4%	20.2%	22.2%
アジア・オセアニア	29.7%	30.0%	27.9%	26.5%	29.5%	29.0%	27.6%	27.0%	30.3%	30.2%
海外売上収益計	82.5%	83.7%	81.3%	82.8%	83.2%	83.7%	82.0%	83.2%	84.6%	83.9%

従業員数

期末従業員数(人)	2022/6末	2022/9末	2022/12末	2023/3末	2023/6末	2023/9末	2023/12末	2024/3末	2024/6末	2024/9末	対前年同期
国内	20,128	20,131	20,174	20,124	20,633	20,535	20,323	20,209	20,702	20,672	+137
海外	59,887	62,742	64,308	59,782	57,932	55,764	54,649	54,255	56,969	57,889	+2,125
連結合計	80,015	82,873	84,482	79,906	78,565	76,299	74,972	74,464	77,671	78,561	+2,262

A4サイズプリンターのタイプ別市場推移



イノベーション	オフィス・ホーム プリンティング イノベーション	商業・産業 プリンティング イノベーション	ビジュアル イノベーション	マニファクチャリング イノベーション	ライフスタイル イノベーション	
セグメント	プリンティングソリューションズ		ビジュアル コミュニケーション	マニファクチャリング関連・ウェアラブル		
事業 ・ 主要製品	オフィス・ホームプリンティング	商業・産業プリンティング	プロジェクター	マニファクチャリング ソリューションズ	ウェアラブル機器	
	<p>オフィス・ホームIJP</p> <p>SOHO・ホーム</p>  <p>大容量インクタンクモデル インクカートリッジモデル</p>	<p>商業・産業IJP</p> <p>完成品ビジネス</p>  <p>フォト コーポレート サイネージ ラベルプリンター</p>	 <p>高光束</p>  <p>超短焦点</p>  <p>スタンダード</p>  <p>ホーム・スマート</p>	<p>ロボット</p>  <p>スカラ</p>  <p>6軸</p>	<p>ウェアラブルデバイス</p> <p>Orient Star Orient</p> 	<p>PC</p>
	<p>オフィス共有</p>  <p>大容量インクパックモデル (RIPS)</p> <p>高速 ラインインクジェット 複合機 (LIIJ)</p> <p>オフィス向け インクカートリッジ モデル</p>	<p>プリントヘッド外販ビジネス</p>  <p>IJPプリントヘッド、インク</p>	 <p>HMD</p> 	<p>オプション</p>  	<p>ムーブメント</p> 	<p>マイクロデバイス</p>   <p>水晶デバイス</p>  <p>半導体</p>
	<p>小型プリンター他</p>  <p>PaperLab</p> <p>SIDM</p> <p>スキャナー</p> <p>レーザープリンター</p>	<p>小型プリンター 他</p>  <p>小型プリンター</p>  <p>小型ラベルプリンター</p>	<p>セイコービジネス</p> 	<p>エプソンダイレクト PC</p> 		
<p>微細合金粉末</p> 	<p>表面処理加工</p> 					

ESG
インデックス
組み入れ・
格付け

- FTSE4Good Index Series
- FTSE Blossom Japan Index
- FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
- MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数
- MSCI日本株女性活躍指数 (WIN)
- S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数
- Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index
- SOMPOサステナビリティ・インデックス
- ISS ESGのESG コーポレートレーティング評価「プライム」
- CDP企業調査2023「Aリスト」企業 (分野:気候変動、水セキュリティ)
- EcoVadis社のサステナビリティ評価「プラチナ」
- 日本政策投資銀行(DBJ)環境格付け融資「ランクA」
- MSCI ESG レーティング「AAA」
- 海外主力工場でRBA*1監査の最高位プラチナ認証取得(インドネシア、フィリピン)
- 24回グリーン購入大賞「大賞・経済産業大臣賞」:2023年12月
- 2023年度省エネ大賞(製品・ビジネスモデル部門)「資源エネルギー庁長官賞」:2023年12月
- コーポレートガバナンス・オブ・ザ・イヤー®2023「Winner Company」:2024年1月
- 第5回ESGファイナンス・アワード・ジャパン(環境サステナブル企業部門)「環境大臣賞・銀賞」:2024年2月
- 健康経営銘柄2024*2 :2024年3月
- 日経225 :2017年から選定

ESG
関連表彰・
銘柄選定
など

GPIFが採用する
ESG国内指数6件全てに選定



FTSE Blossom
Japan



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
ESGセレクト・リーダーズ指数

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)



S&P/JPX
カーボン
エフィシエント
指数



MORNINGSTAR GenDi J
Japan ex-REIT Gender Diversity
Tilt Index
TOP CONSTITUENT 2024

*1 The Responsible Business Alliance、世界最大級のCSR推進企業同盟

*2 健康経営の目的・体制 <https://corporate.epson/ja/sustainability/our-people/health-and-productivity.html>

投資家情報



- IRライブラリ

- ▶ 経営・事業戦略説明会
- ▶ 統合レポート

New!

- 5分で分かるエプソン
- 株主還元

<https://corporate.epson/ja/investors/publications/>

<https://corporate.epson/ja/investors/publications/presentations.html>

<https://corporate.epson/ja/investors/publications/integrated-report.html>

<https://corporate.epson/ja/investors/overview/>

<https://corporate.epson/ja/investors/information/stock-dividends.html>

- パーパス

<https://corporate.epson/ja/philosophy/purpose/>

- 長期ビジョン

<https://corporate.epson/ja/philosophy/vision/>

サステナビリティ



- サステナビリティ経営

<https://corporate.epson/ja/sustainability/initiatives/>

- 環境

<https://corporate.epson/ja/sustainability/environment/>

- 人材

<https://corporate.epson/ja/sustainability/our-people/>

- ESGデータ

<https://corporate.epson/ja/sustainability/esg-data/>

I/C	Ink Cartridge, インクカートリッジ
IJP	Inkjet Printer, インクジェットプリンター
LIJ	Line Inkjet Printer, 高速ラインインクジェット複合機
LP	Laser Printer, レーザープリンター(複合機含む)
RIPS	Replaceable Ink Pack System, 大容量インクパックモデル
大容量インクタンクモデル	エコタンク搭載インクジェットプリンター
大容量インクモデル	大容量インクタンクモデル、大容量インクパックモデル(RIPS)、高速ラインインクジェット(LIJ)の総称
SOHO	Small Office Home Office, 小規模オフィス・ホームオフィス
オフィス共有IJP	製品カテゴリーの1つ。高プリントボリュームオフィス向けプリンター。I/Cモデル,RIPS,LIJを含む
商業・産業IJP完成品ビジネス	商業・産業用大判インクジェットプリンター本体・インク・サービスなどを含む
プリントヘッド外販ビジネス	プリントヘッド、インクなどを含む
Epson Connect	エプソンの製品・サービスを対象としたモバイル・クラウドサービス
Color Control Technology	商業・産業印刷における色再現性を高めるカラーマネジメント技術
分散印刷	同一内容の印刷データを複数のプリンターを用いて印刷する方法
SIDM	Serial Impact Dot Matrix Printer
3LCD	プロジェクター方式の1つ。液晶パネル3枚を使う方式
高光束プロジェクター	交換レンズ機能付き高輝度プロジェクター
スマートプロジェクター	500lm以上で、独立してネットワーク接続が可能かつ動画配信サービスなどが利用可能なプロジェクター
FPD	Flat Panel Display, フラットパネルディスプレイ
WP	ウェアラブル機器事業
MD他	マイクロデバイス他事業

■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

- 本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新製品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。
なお、業績などに影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

■ 事業利益について

- 事業利益は、売上収益から 売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。連結包括利益計算書上に定義されていない指標であるものの、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念であることから、連結財務諸表の利用者がエプソンの業績を評価する上でも有用な情報であると判断し、追加的に開示しています。

■ 本説明資料における表示方法

- 数値：表示単位未満を切り捨て
- 比率：円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入
- 年度：断りが無い限り、会計年度を示す

EPSON